はばたけ

2019, 07, 19
名護幼・小学校
NO. 7

長浜拓也先生(2年2組担任)が離任。「楽しく過ごすことができました。国際通り等でｴｲｻｰを踊っているのを見かけたら声を掛けて下さい」。最後は『ﾊﾟﾌﾟﾘｶ』を大合唱しました。二学期から大城鮎子先生が育休復帰。

【一学期終業式校長あいさつ】

『地域・家庭でも頑張れ！』

４月８日にスタートした１学期も今日で終了します。皆さんの６８日間はどうだったでしょうか。

「あっと言う間の１学期」「長かった１学期」、どちらでしょうか？

テストの目標や１学期のめあては達成しましたか。

名護小学校の自慢は、授業への参加態度、切り替えの速さ、友だちと学び会う雰囲気、研究授業での頑張り、言葉遣い、あいさつなどです。六年生が良い手本を見せてくれたこともあり、あいさつは間違いなくレベルが上がってきました。履き物並べも気にしてくれる人が増えました。引っ張ってくれた六年生ありがとうございました。ついてきてくれた後輩の皆さん、ありがとうございました。

【幼稚園のしゅうぎょうしき】

さて、明日から３７日間の長～い夏休みに入ります。皆さんの学びの場は、学校から学校以外の場である地域・家庭に移ります。夏休みと言っても皆さんの心と体と頭の成長は、止まるわけではありません。学校で頑張ったように、地域や家庭でも名護小っ子らしくいろいろなことにチャレンジし、皆さんがどんどん・どんどん成長することを期待します。

そのために、今年の夏休みのめあては、『地域や家庭でも頑張って活動する』にしたいと思います。

まず、頑張ってほしいことはラジオ体操です。先日、各区の区長さんの話の中にラジオ体操の話がありました。区長さんや地域の方は、皆さんが体操に来ることをとても楽しみにしています。是非地域の方と一緒に体操をし、地域の方を笑顔にして下さい。家の近くに体操する場所が無いという人も、無いからしないではなく、家の中でもテレビ体操があります。やる気があれば絶対にできます。ラジオ体操は、運動会の演技に取り入れるかもしれません。しっかり出来るよう頑張って下さい。

【小学校終業式】

２つ目は、公民館等で行われる「祭り」や「夕涼み会」、「そうめん流し」などの行事に積極的に参加して下さい。皆さんの喜ぶ顔を想像しながら、沢山の大人の方が集まって計画し、色んなアイディアを出し合っています。そんな時、「こんにちは」のあいさつはもちろんですが、「何か手伝うことありますか」とか「今日は有り難うございます」とかの言葉を使うと、まわりの大人は笑顔があふれるでしょう。

３つ目は、家の手伝いを頑張りましょう。皆さんも家族の大切な一員です。学校の清掃時間のように、家でも掃除をしたり、片付けをしたり、給食当番のようなこともきっと出来るはずです。ここでも、家の人を笑顔にする「一言」が言えるとステキだなと思います。

４つ目です。本当は一番初めに言うべきですが、名護小の皆さんなら当然やるだろうと思い、４番目になりました。それは、学習です。学校から出された課題は、きちんとできる子になってほしいです。もし課題が出来なくて苦しくなったら学校に電話して下さい。担任の先生と相談しましょう。８月２０日までなら受け付けます。

５つ目は、安全面です。夏休みだからこそ気をつけることがたくさんあります。熱中症、交通事故、不審者、海や川での事故など、学校で習ったことを実践して下さい。自分で自分をしっかり守って下さい。

以上、夏休みに地域や家庭で頑張ってほしいことを話しました。

８月２６日、名護小っ子全員が元気に笑顔で登校することを楽しみに待っています。一学期、大変よく頑張りました。長い夏休み、

【地域・家庭でも頑張れ！】

「地域でも活動できる子」

本校では、めざす児童像(こんな児童を育てたい)の一つに、みだしのことを掲げました。次年度から始まるコミュニティ･スクールを意識した児童の姿です。子は地域の宝です。地域を担う子どもを育てることも大切な事だと考えています。